

第3回 江東未来会議

(第5分科会：行財政運営・協働)

次 第

日時：平成19年11月9日(金) 午後7時00分～9時00分

場所：文化センター2階 旧区政PRコーナー

- 1 開会
- 2 事務局からの連絡事項
- 3 本日のワークショップの進め方について
- 4 ワークショップ
 - ① めざすべき将来像の検討（討議1）
 - ② めざすべき将来像ごとの課題に関するグループ討議（討議2）
- 5 その他
- 6 閉会

(配付資料)

- 第3回グループ討議テーマ（将来像）事務局案

(事前配付資料)・・・開催案内同封資料

- 第2回江東未来会議 議事概要
- 第2回江東未来会議 討議結果図
- 第3回江東未来会議 討議のながれ

第3回江東未来会議（行財政運営・協働分野）討議のながれ

1. 進め方

（1）めざすべき将来像の検討（討議1）

- ① めざすべき将来像に関する前回のA・B・Cグループの討議結果を確認します（自由着席）。
- ② ①を元に、事務局で作成しためざすべき将来像の整理案（将来像1・2・3）について、全員で討議を行います。整理について合意が得られた場合は、整理しためざすべき将来像に基づいて、本日の討議を進めます。

（2）めざすべき将来像ごとの課題に関するグループ討議（討議2）

- ① グループ分け
 - ・（1）で整理、合意しためざすべき将来像のテーマ1・2・3（今後の討議の重点テーマ）ごとにグループ再編成（3グループ）を行い、グループ討議を行います。
- ② グループ討議の内容
 - ・今回のグループ討議の内容は、「行財政運営・協働分野における課題の抽出・整理」です。具体的には、（1）で整理しためざすべき将来像のテーマごとに、「めざすべき将来像」を実現するうえで解決すべき課題、問題点は何か、という視点に立って、重要なことを抽出、整理してください。
- ③ グループ討議の方法
 - ・課題・問題点は、前回の検討方法と同様に、各自ポストイットに書き出し、発表し、模造紙に添付していきます。
 - ・課題・問題点は、事務局で整理した案の各テーマの中にある論点の中グループ、小グループを参考にしてください。ただし、必ずしもこれにそって検討して頂かなくても結構です。
 - ・書き出された課題・問題点について、分野、対象、地域、要因などの観点から類似性、共通性があると思われるものをグルーピング（検討・整理）し、グループの名称を検討、決定していきます。これにより、課題・問題点がどのような領域に多いか検討していきます。

次回以降は、抽出された課題を踏まえて、改めてめざすべき将来像を再検討するとともに、将来像の具体的内容、その実現に向けた取組の方向性などの検討を行います。また施設見学会についても検討します。

（3）討議の留意点

- ① 平成30年代初頭を想定した江東区のめざすべき将来像
- ② 将来像の実現に向けた、区や区民・事業者の取り組みの方向性
- ③ 「区に望むこと」「区民・事業者にできること」の2つの視点
- ④ 重点を置いて取り組む課題の抽出と具体策の検討
- ⑤ 具体的テーマは、行財政運営、23区の自治制度、協働、参画など

2. 討議のルール

会議とは異なるワークショップ形式での推進です。「ワークショップ」とは参加者の皆さんがお互いに対等の立場で、自由に意見を出し合い、実際に意見をまとめるための協働作業をしながら、物事を決めていく話し合いの一つです。一定のルールの中で協働作業をす

ることにより、問題意識を共有し、「創造的な成果」と「新たな気づきを学ぶ」ことができます。以下のことを心掛けてくださるようお願いいたします。

- ① 時間は有限であることを認識しましょう
- ② 参加者の自由な発想を尊重しましょう
- ③ 区全体の視点で考えましょう
- ④ 少数意見を尊重しつつ、常に合意形成に努めましょう
- ⑤ 一度合意した内容は最大限に尊重し、共有しましょう

*グループ内での進行役や、記入係（グループを代表してポストイットや模造紙に意見を記入）が必要になる場合があります。誰か1人に任せるのではなく、分担あるいは、持ち回りで行うようにしてください。

*グループごとの討議の記録は、ポストイットと模造紙に書き出された内容をもとに事務局が作成します。記録に残したい意見等はすべてこれらに書き出すようにしてください。

3. 時間配分（あくまで目安）（19時00分～21時00分）

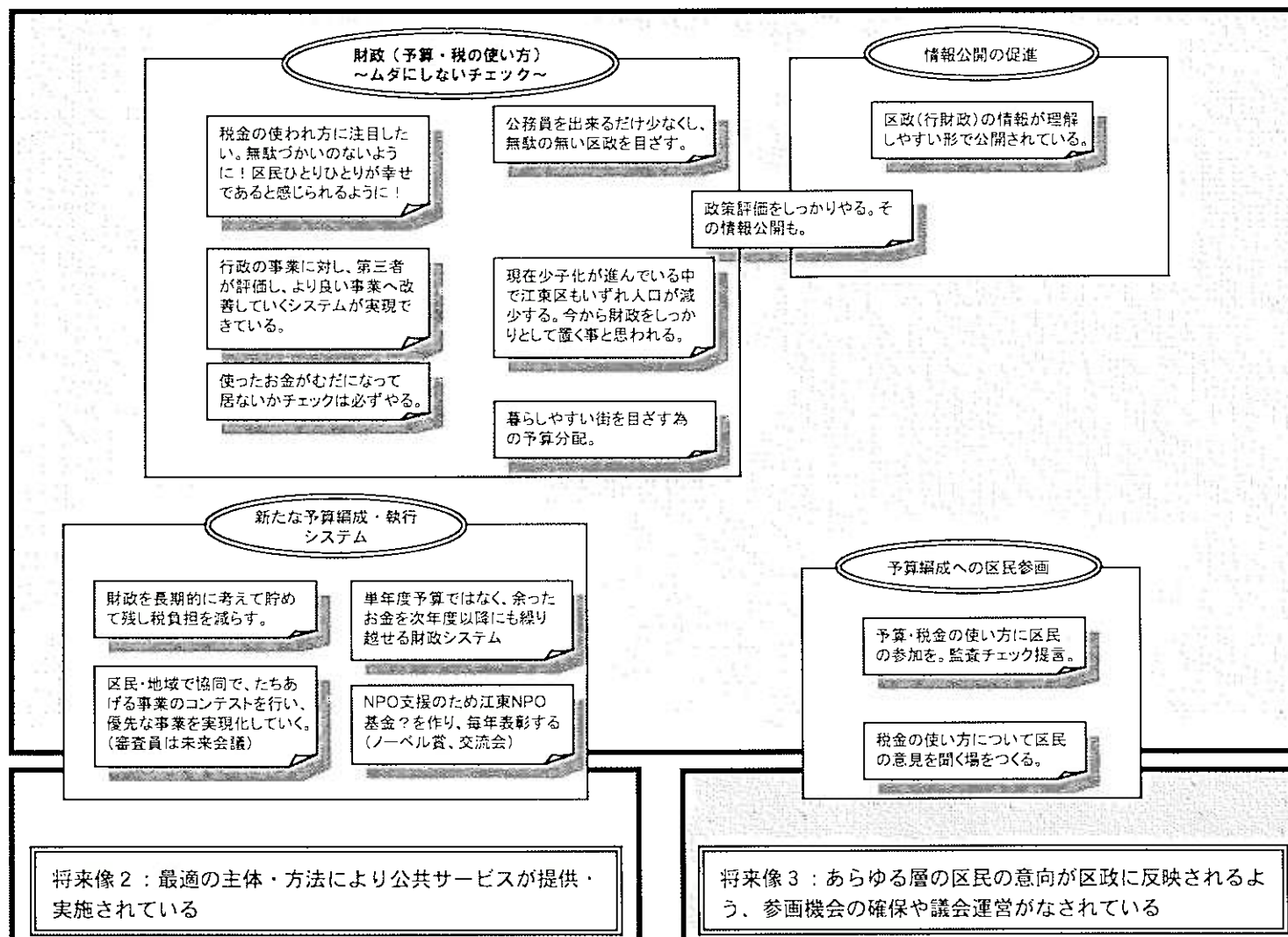
- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| (1) めざすべき将来像の検討（討議1） | 19時00分～19時30分 |
| (2) 重点テーマごとの課題に関するグループ討議（討議2） | |
| ① グループ再編成 | } 19時30分～20時30分 |
| ② 課題・問題点抽出 | |
| ③ 発表 | |
| ④ グループピング・整理 | |
| 休憩：5分 | |
| (3) 全体発表・意見交換 | 20時35分～21時00分 |

以上

第3回 江東未来会議～行財政運営・協働分野

江東区のめざすべき将来像

将来像1：より良い予算配分、事業へ改善していくシステム(評価、チェック)が実現できている



太字

第2回会議で各グループから重点テーマとしてあげられたもの

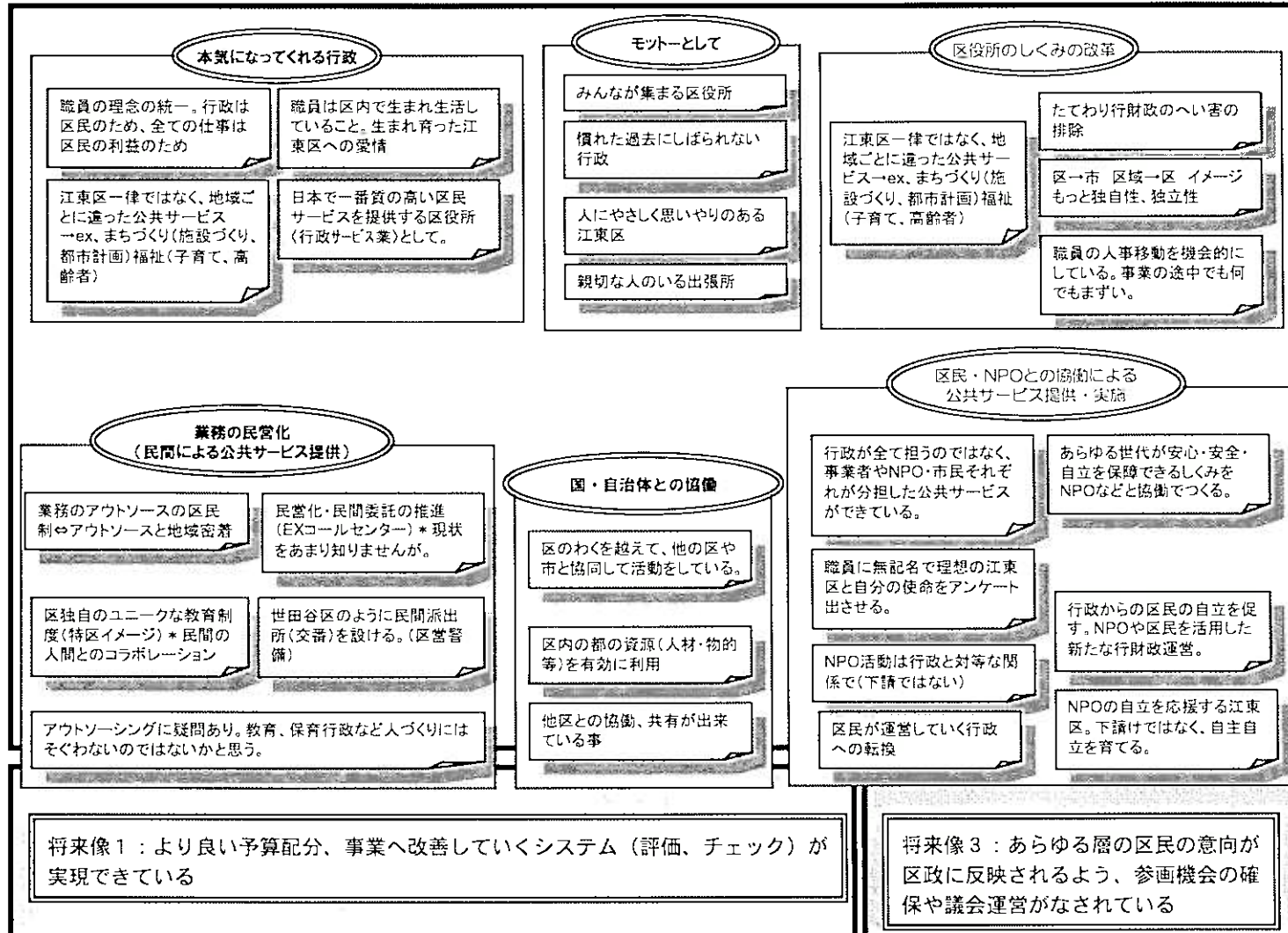
細字

各将来像に関連する意見を改めて再整理し、事務局で追加したもの

第3回 江東未来会議～行財政運営・協働分野

江東区のめざすべき将来像

将来像2：最適の主体・方法により公共サービスが提供・実施されている



太字

第2回会議で各グループから重点テーマとしてあげられたもの

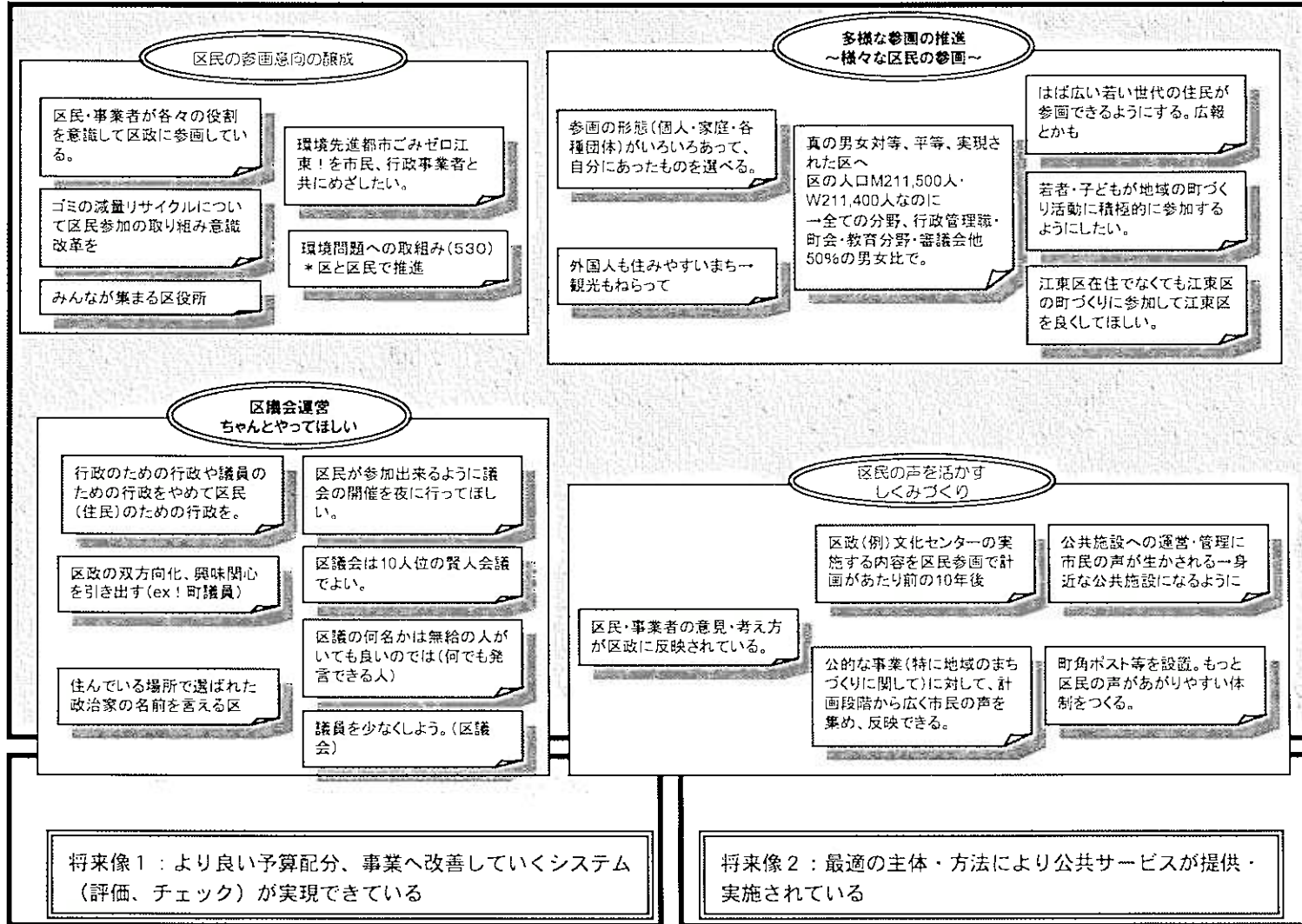
細字

各将来像に関連する意見を改めて再整理し、事務局で追加したもの

第3回 江東未来会議～行財政運営・協働分野

江東区のめざすべき将来像

将来像3:あらゆる層の区民の意向が区政に反映されるよう、参画機会の確保や議会運営がなされている



太字

第2回会議で各グループから重点テーマとしてあげられたもの

細字

各将来像に関連する意見を改めて再整理し、事務局で追加したもの

第3回 江東未来会議～行財政運営・協働分野

江東区のめざすべき将来像（他分科会検討テーマ）

これだけの財源で何をめざすかの未来像をもつべき。

第1分科会(子育て・教育)

教育

頭のやわらかい子のいる区

自分の特技を活かすことが出来る町

お子さん教育

幼い夫婦らの子育てを教育する制度(食育など)

年寄り大切に育てる子供を育てる教育

福祉の充実で(保育園、介護施設他)雇用の拡大を促進。

高齢者

高齢者のための老後の学校制度を設ける。

福祉の充実で(保育園、介護施設他)雇用の拡大を促進。

孤独老人が楽しく生活出来る街になる様に

体育施設有料化→無料に

高齢者の体育施設が有料化されたが健康であれば、医療費が少なくなるので無料でのよいのでは。

第3分科会(健康・福祉)

第2分科会(産業・生活)

男女の平等

商店街で買い物をする区民がするとレシートをもって、税の申請時に消費税をバックする。

地方と連携し、農(地産地消)を育む江東区

女性も安心して働ける街→人口が減っている

全てのバリアフリーを目指す水彩都市・江東

中小企業基本条例がない

観光資源を活かす

「小津」の名を冠した区民は割引きで入れる。名画座を作る。

イベント

安く手軽に参加出来るイベント

江東区出身の著名人をめぐるイベント

夏祭りに参加者がとても多い区

プロスポーツチーム(求心)

コミュニティ

区域に分け、各区域に特色をもったサロン等の拠点を作る。

伝統と若者文化の融合

日本の伝統と新しき都市開発との調和による新時代コミュニティの創造

亀戸地区の開発についていろいろな世代のたまり場である町に縁側を作り支援する。

高齢者ばかりの街にはしたくない。若い人にとって魅力のある所であって欲しい！活気のある街、子供の多い街

お年寄りが少ない子ども達とふれあう場の創設

集合住宅の管理等の補助

子ども達の成長を地域の人々(たくさんの世代)が見守るような町

理念

長期在住のススメ(コミュニティの強化)

新入と既存の融和(世帯者のみ！?)

目指す未来像
伝統・歴史・近代化が調和した町

自然・文化育む江東区めざして

伝統文化(手仕事、歴史、家並など)を大切に継承する江東区

水と緑を育み、いつくむ江東区。Greenベルトを市民で創造

さかなを安心して食べれる(江東区で釣った)

みどりいっぱい江東区

車社会を考える交通の再考

豊洲・新木場・砂町・亀戸を結ぶ交通網の整備

脱車社会の江東区

放置自転車対策をもっとすすめ、町づくりに活かす

都バス、コミュニティーバス(公共交通)の充実を

放置自転車(バイク)の撤去について

亀戸-新木場方面の貨物線の活用

水彩都市を活かし舟運を活用する交通機関の実現

まちづくり

複合型、多機能型施設の中に専門性の高い施設を区で一つ設けて！

10年後、住みたい街と聞かれたら？江東区と答える人が多い(理想)です。

江東区は交通が不便だと感じている。人口が増加しているので、メロの駅やバスの路線の見直しを！！

安全防災

安全・安心な町づくり

防犯防災対策

環境

土地拡大による収入増(明確なエリア分割)

墨田区が喫煙禁止なのに江東区はばい煙禁止レベルが下です(歩道上)

リサイクル最先端！！

自然エネルギー・環境・ごみ

自然エネルギー活用先進都市江東区

拡大生産者責任が実現している江東区

脱リサイクル社会→リユース・リデュースのめったないを活かす江東区

容器包装リサイクル法で廃プラを再利用

ごみなしの江東区

区営の葬儀場を作れ(湾岸地帯)

第4分科会(まちづくり・環境)

第3回～第6回の未来会議の進め方（選択肢）

2007/11/9

1月下旬に開催予定の第6回未来会議に向け、当分科会のめざすべき将来像、将来像実現のためのアイデアの検討を進めてまいります。第6回に向け、第4回・第5回の進め方としては以下のような案が考えられます。

	案1：現地見学先行型 (③討議、④見学、⑤討議)	案2：討議先行型 (③討議、④討議、⑤見学)	案3：討議重点型 (③討議、④討議、⑤討議)
第3回 (11/9)	■討議 めざすべき将来像の検討とめざすべき将来像ごとの課題、アイデア事業に関するグループ討議を行う。		
第4回 (11月下旬～12月中旬)	■現地見学会 第3回で設定しためざすべき将来像に深く関わる施設など現地に赴き、その現状と課題等を検討する。	■討議 第3回に引き続き課題の深堀、アイデア事業の検討を行うとともに、提言書のとりまとめに向けた成果の整理を行う。	■討議 第3回で設定しためざすべき将来像に関する課題の深堀、アイデア事業の検討等を行う。
第5回 (12月中旬)	■討議 第3回・第4回の成果を踏まえ、課題の深堀、アイデア事業の検討を行うとともに、提言書のとりまとめに向けた成果の整理を行う。	■現地見学会 第4回で抽出した課題、アイデア等を踏まえ、深く関わる施設など、現地に赴き、課題とアイデアの精緻化を図る。	■討議 第4回に引き続き課題の深堀、アイデア事業の検討を行うとともに、提言書のとりまとめに向けた成果の整理を行う。
第6回 (1月下旬)	■提言書とりまとめ 第5回までの討議・施設見学会の成果を踏まえ、分野ごとの提言書のとりまとめを行う。		
第7回 (2月下旬)	■提言書最終確認 各グループの提言書を合冊した区民提言書の最終確認を行うとともに、発表会の運営シナリオの確認や、発表会のパネラーなどの分担等について検討します。		